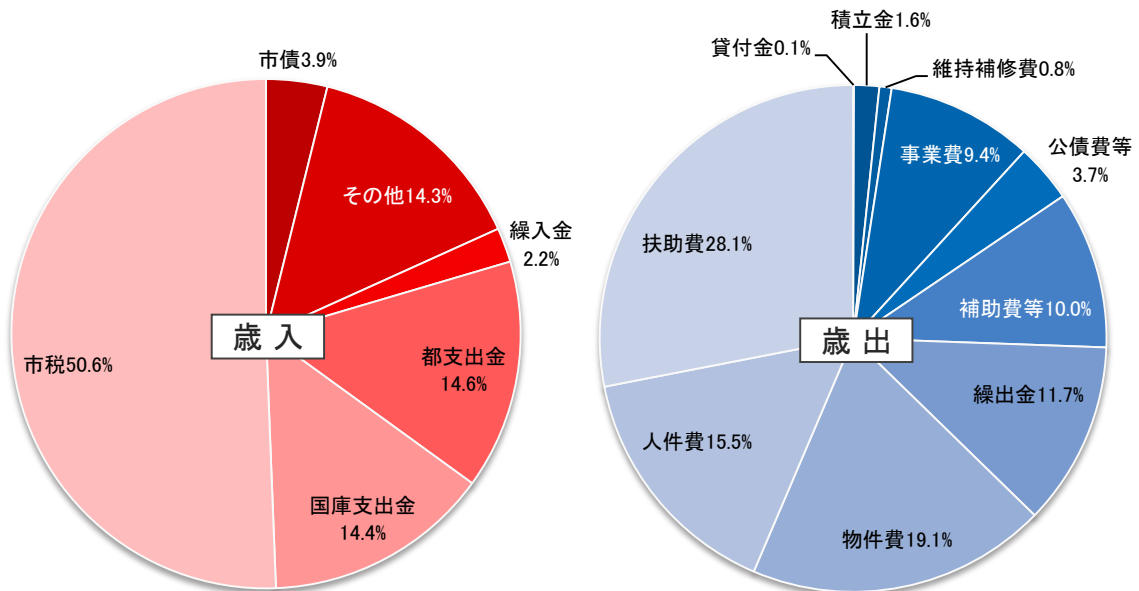


平成31年度予算(案)の概要

一般会計総額 461億2,510万6千円



平成 31 年 2 月 18 日

国 分 寺 市

1 平成31年度予算編成

基本的な考え方

- 1 『国分寺市総合ビジョン』に掲げる未来のまちの姿「魅力あふれ ひとつつながる 文化都市国分寺」の実現を目指し、『国分寺市総合ビジョン』及び個別計画に掲げる施策の着実な推進を図ること。
- 2 国の『持続可能な開発目標(SDGs)実施指針』における「持続可能で強靱、誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す」というビジョンは、本市のまちづくりの基本理念「ともに進める、ともに高める、ともにつなげる」と軌を一にするものであり、これらを踏まえた人口減少の回避、魅力ある国分寺市の創生の深化、中長期を見通した持続可能なまちづくりに取り組むこと。
- 3 行政コストの効率化に向け、様々な分野において、自治体間連携、公民連携に取り組み、これまでの既成概念に捉われない柔軟な発想をもって、最少の経費で最大のサービスを生み出すこと。また、業務プロセス分析の結果を踏まえ、ICT等を活用することで生産性の向上を図り、行政改革を推進すること。加えて、リサイクルセンターや新庁舎などが建設されることを見据え、二重投資とならないよう計画的・効率的な予算とすること。

- 平成31年度予算は、この編成方針を踏まえ、全ての事務事業の経費をゼロベースから見直し、検証し、再評価しながら積上げる予算編成作業を進めてきました。国の地方消費税清算基準の見直しによる交付金の減やふるさと納税制度による税源の流出の影響などにより、大幅に財源が不足し、前年度に引き続き大変厳しい予算編成となりました。その中でも、各課及び各部において事業費等の徹底的な精査を行い、歳出抑制に努めました。結果として、源財不足のための財政調整基金の取崩し4億3,811万8千円を計上したものの、取崩額は必要最低限に抑えています。

2 財政規模

- 一般会計の予算総額は、前年度に比べて2.6%増の461億2,510万6千円となりました。
- 特別会計を含む全会計の予算総額は、前年度に比べて1.4%増の728億2,982万1千円となりました。なお、土地取得特別会計は平成30年度で市債の償還を完了し、平成31年度の計上はありません。

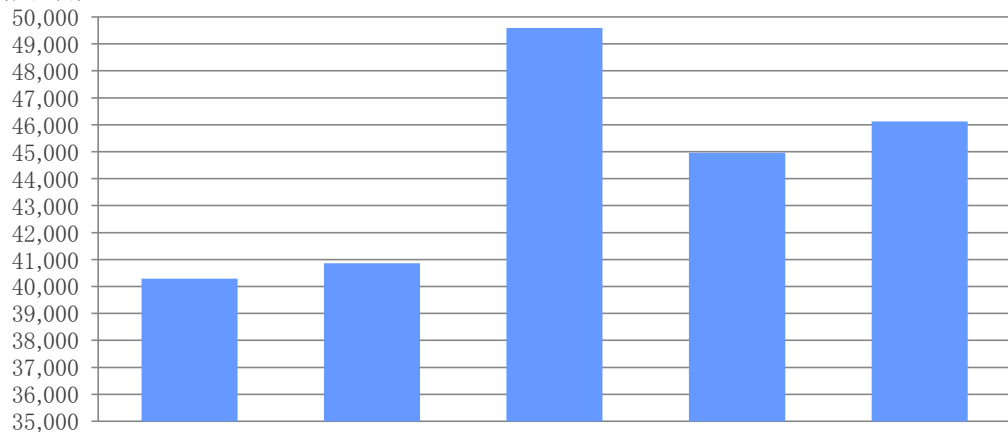
(1) 全会計(当初予算)財政規模の比較

(単位:千円)

区 分	31 年 度	30 年 度	増 減 額	増減率(%)
一 般 会 計	46,125,106	44,955,986	1,169,120	2.6
土 地 取 得 特 別 会 計	0	170,775	△ 170,775	△ 100.0
国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区 第一種市街地再開発事業特別会計	1,460,268	1,738,322	△ 278,054	△ 16.0
国民健康保険特別会計	10,865,416	10,750,345	115,071	1.1
介護保険特別会計	8,788,108	8,405,426	382,682	4.6
後期高齢者医療特別会計	2,890,785	2,813,812	76,973	2.7
下水道事業特別会計	2,700,138	2,956,239	△ 256,101	△ 8.7
合 計	72,829,821	71,790,905	1,038,916	1.4

(2) 一般会計(当初予算)財政規模の推移

(百万円)



(単位:百万円)

年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	31 年 度
金 額	40,288	40,856	49,588	44,956	46,125
伸 率 (%)	6.1	1.4	21.4	△ 9.3	2.6

3 歳入の状況(一般会計)

- 市税の計上額は、個人市民税や固定資産税の増等により233億4,839万9千円で、前年度に比べて7億515万3千円、3.1%の増となりました。
- 繰入金は、財政調整基金繰入金4億3,811万8千円を計上する一方で、公共施設整備基金繰入金や国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計繰入金の減等により、全体で2億1,674万円、17.7%の減となりました。
- 市債は、地方道路等整備事業債6億820万円、国分寺駅北口地下自転車駐車場整備事業債4億5,150万円等を計上し、全体で6億210万円、50.7%の増を見込みました。
- 地方特例交付金は、平成31年の幼児教育の無償化に係る地方負担分が全額国の負担となることから、子ども・子育て支援臨時交付金5億1,549万6千円を計上しました。

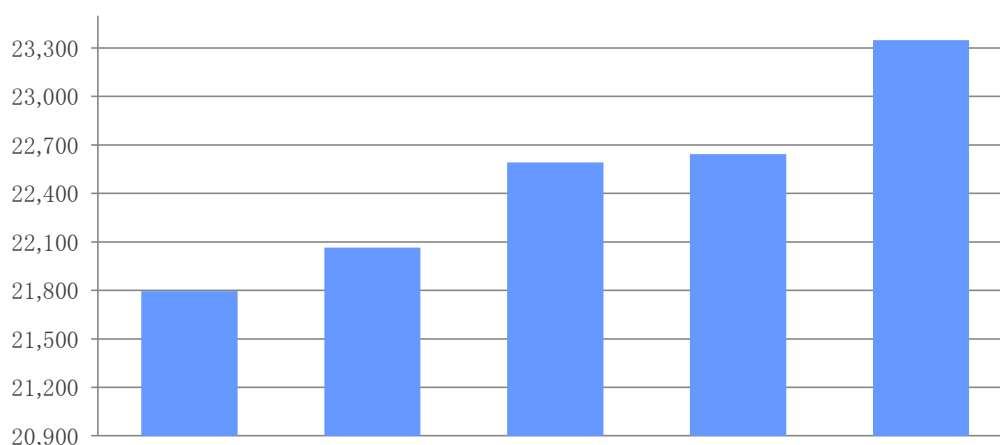
(1) 一般会計(当初予算)歳入の内訳

(単位:千円)

区 分	31 年 度		30 年 度		増 減 額
	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)	
市 税	23,348,399	50.6	22,643,246	50.4	705,153
国庫支出金	6,638,653	14.4	6,780,851	15.1	△ 142,198
都 支 出 金	6,714,132	14.6	6,246,656	13.9	467,476
繰 入 金	1,008,123	2.2	1,224,863	2.7	△ 216,740
市 債	1,790,800	3.9	1,188,700	2.6	602,100
そ の 他	6,624,999	14.3	6,871,670	15.3	△ 246,671
合 計	46,125,106	100.0	44,955,986	100.0	1,169,120

(2) 市税の推移

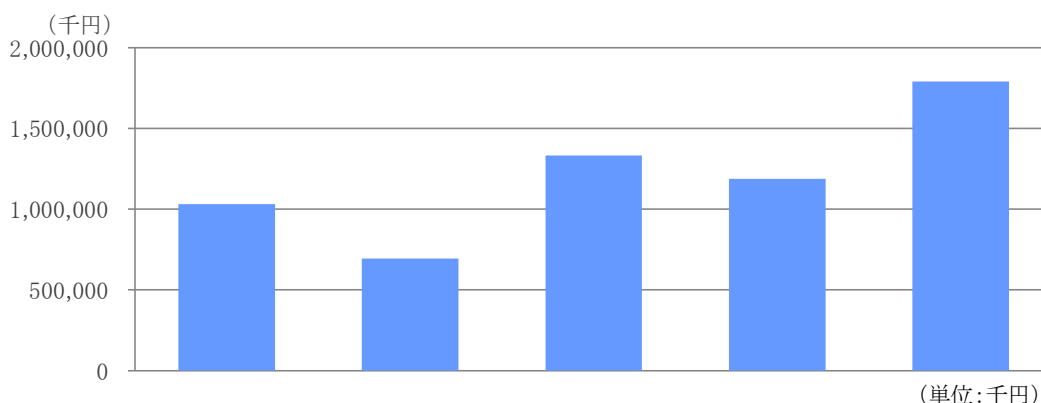
(百万円)



(単位:百万円)

年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	31 年 度
金 額	21,795	22,064	22,592	22,643	23,348
伸 率 (%)	△ 0.2	1.2	2.4	0.2	3.1
決 算	22,367	22,571	22,564		

(3) 一般会計における市債計上額の推移(当初予算)



年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	31 年 度
計 上 額	1,030,600	693,300	1,332,000	1,188,700	1,790,800
依存度(%)	2.6	1.7	2.7	2.6	3.9

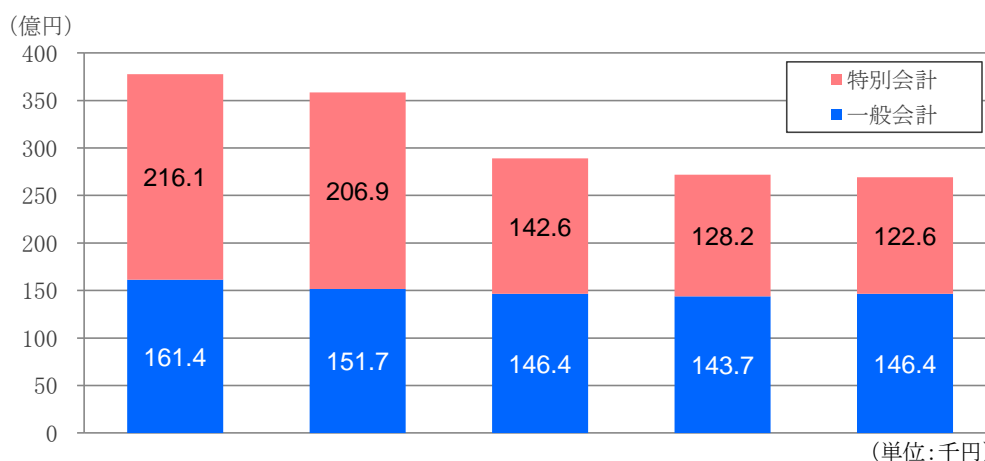
臨時財政対策債の推移(当初予算)

(単位:千円)

年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	31 年 度
計 上 額	0	0	0	0	0

(4) 市債年度末残高(元金)の推移

○ 特別会計の残高は、下水道事業債の償還が進んだこと等により、前年度に比べて5億6,690万2千円、4.4%の減となりました。一方で、一般会計の残高は、市債発行の増加により、前年度に比べて2億8,010万5千円、1.9%の増となりました。



年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30年度 (決算見込額)	31年度(当初)
一 般 会 計	16,141,981	15,169,314	14,643,348	14,365,210	14,645,315
特 別 会 計	21,612,576	20,687,056	14,258,905	12,825,004	12,258,102
合 計	37,754,557	35,856,370	28,902,253	27,190,214	26,903,417

(3月補正後)

(5) 基金の取崩額(一般会計)

○ 財政調整基金から4億3,811万8千円, 職員退職手当基金から1億5千万円及び可燃ごみ共同処理事業等のため公共施設整備基金から4億2,000万円を取崩します。

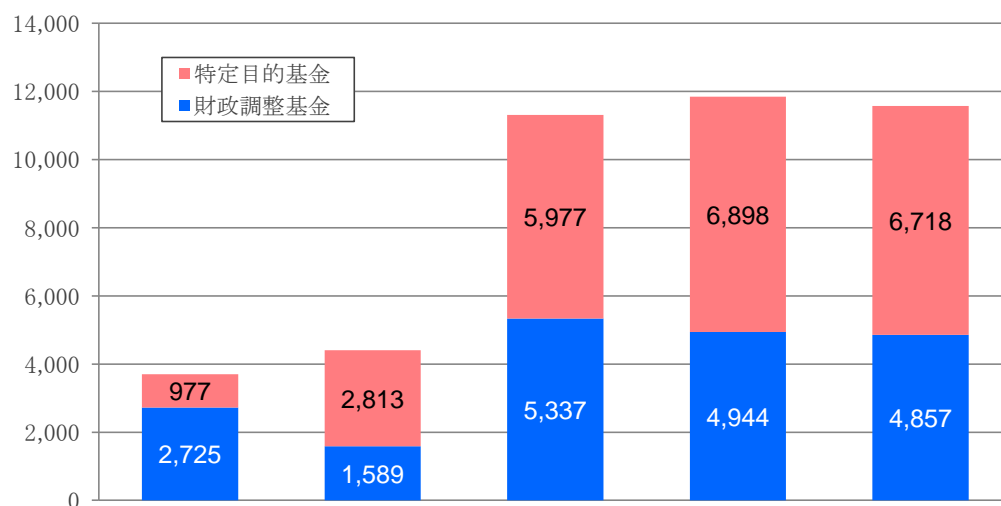
(単位:千円)

年 度	31年度(当初予算)	30年度(当初予算)
財 政 調 整 基 金	438,118	303,790
特 定 目 的 基 金	570,000	802,000
合 計	1,008,118	1,105,790

(6) 基金年度末残高の推移(一般会計)

○ 平成31年度当初予算では, 財政調整基金から4億3,811万8千円を取崩し, 3億5,113万6千円を積増すことにより, 残高は48億5,667万3千円の見込みとなります。特定目的基金は, 公共施設整備基金及び職員退職手当基金の取崩しにより, 残高は67億1,809万7千円の見込みとなり, 基金全体では, 合計で115億7,477万円の残高見込みとなります。

(百万円)



(単位:千円)

年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30年度 (決算見込額)	31年度(当初)
財政調整基金	2,724,785	1,588,659	5,336,572	4,943,655	4,856,673
特定目的基金	977,609	2,812,858	5,977,526	6,898,204	6,718,097
うち庁舎建設資金 積立基金	0	1,897,932	4,008,178	4,108,579	4,158,990
合 計	3,702,394	4,401,517	11,314,098	11,841,859	11,574,770

(3月補正後)

4 歳出の状況(一般会計)

- 民生費は、待機児童解消のために民設民営保育所の整備を進めたこと等により4億5,465万円、2.1%の増となりました。
- 土木費は、道路新設改良事業や国分寺駅北口地下自転車駐車場整備事業を行うこと等により、5億4,612万円、12.0%の増となりました。
- 物件費は、第2期基幹系システムや新教育系システムに係る委託料の増等により、6億8,030万3千円、8.4%の増となりました。
- 扶助費は、待機児童解消に伴う保育所委託費(私立分)の増等により、5億3,097万7千円、4.3%の増となりました。
- 繰出金は、再開発ビル竣工に伴う事業費減等による、国分寺都市計画事業国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業特別会計繰出金の減等により、6億1,045万2千円、10.1%の減となりました。

(1) 目的別内訳

(単位:千円)

区 分	31 年 度		30 年 度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
民 生 費	21,836,802	47.4	21,382,152	47.6	454,650	2.1
衛 生 費	4,231,862	9.2	4,211,894	9.4	19,968	0.5
土 木 費	5,078,637	11.0	4,532,517	10.1	546,120	12.0
消 防 費	1,585,186	3.4	1,593,805	3.5	△ 8,619	△ 0.5
教 育 費	5,755,790	12.5	5,380,728	12.0	375,062	7.0
公 債 費	1,619,183	3.5	1,714,811	3.8	△ 95,628	△ 5.6
そ の 他	6,017,646	13.0	6,140,079	13.6	△ 122,433	△ 2.0
合 計	46,125,106	100.0	44,955,986	100.0	1,169,120	2.6

(2) 性質別内訳

(単位:千円)

区 分	31 年 度		30 年 度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
消費的経費	33,917,236	73.5	32,562,195	72.4	1,355,041	4.2
人件費	7,165,719	15.5	7,191,927	16.0	△ 26,208	△ 0.4
物件費	8,818,427	19.1	8,138,124	18.1	680,303	8.4
扶助費	12,939,027	28.1	12,408,050	27.6	530,977	4.3
維持補修費	359,072	0.8	499,010	1.1	△ 139,938	△ 28.0
補助費等	4,634,991	10.0	4,325,084	9.6	309,907	7.2
投資的経費	10,488,687	22.8	10,578,980	23.6	△ 90,293	△ 0.9
事業費	4,314,211	9.4	3,761,018	8.4	553,193	14.7
繰出金	5,408,516	11.7	6,018,968	13.4	△ 610,452	△ 10.1
積立金	741,029	1.6	781,137	1.7	△ 40,108	△ 5.1
貸付金	24,931	0.1	17,857	0.1	7,074	39.6
出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費その他	1,719,183	3.7	1,814,811	4.0	△ 95,628	△ 5.3
合 計	46,125,106	100.0	44,955,986	100.0	1,169,120	2.6